

# 在宅医療サポートセンター設置事業

資料 3

## 1. 目的

在宅患者が住み慣れた地域で質の高いサービスを安心して受けられるように、地域の需要や実態にあった在宅医療を提供する体制の充実・強化を図るために、在宅医療連携体制を整備することを目的とする。

## 2. 経緯

国の施策の一つとして開始され、愛知県では平成27年から29年度まで公益社団法人愛知県医師会が実施。30年度以降は市町村が実施主体となるため、清須市・北名古屋市・豊山町で西名古屋医師会に委託した。

## 3. 取り組み内容

在宅医療・介護連携推進事業の8項目を行う。

項 目		取り組み内容
ア	地域の医療・介護サービス資源の把握	<ul style="list-style-type: none"><li>・名古屋医療圏を含めた医療・居宅や事業所の情報をレインボーネットの医療資源マップに掲載・更新。</li><li>・医療圏近隣の往診可能な医療機関一覧表の作成。</li><li>・医療機関や訪問看護ステーションへのアンケートの実施。</li></ul>
イ	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	<ul style="list-style-type: none"><li>・市町から提出されるデータ分析し課題の抽出。</li></ul>
ウ	切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・連携の必要な医療機関を抽出し、連携体制を構築</li><li>・電子@連絡帳の活用啓発（圏外の関係機関含む）</li></ul>
エ	医療・介護関係者の情報共有の支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・圏外のケースワーカー等にも情報が閲覧できるようにレインボーネットを啓発。</li></ul>
オ	在宅医療・介護連携に関する相談支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・退院調整の困難な場合の対応。方向性を決めるための情報提供や施設等の紹介。</li></ul>
カ	医療・介護関係者の研修	<ul style="list-style-type: none"><li>・多職種連携研修会の事務局としての対応。</li><li>・関係者への在宅医療に関する啓発。</li></ul>
キ	地域住民への普及啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>・「在宅医療サポートセンターだより」を市民向けに作成。</li><li>・在宅医療介護資源マップの更新を行い、市民に情報発信。</li></ul>
ク	在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の医療圏のサポートセンターとの情報共有・情報交換。</li><li>・地域課題の抽出、対応策の検討。</li></ul>